

大学改革の進捗状況(H16.12現在)

大阪府大学改革基本計画(H14.12策定)記載事項等

1つの新生府立大学(仮称)としての展開

現行の3大学(大阪府立大学・大阪女子大学・大阪府立看護大学)を再編統合し、教育研究体制を再構築(平成17年度を目標)

「新生府立大学法人(仮称)」による自律性・機動性あふれる大学運営の実現

大学の「自主性・自律性」や「機動性・柔軟性」を高めるため、府が直接運営に関わる大学から、「新生府立大学法人(仮称)」による運営への転換(平成17年度を目標)

大学院を重視した、高度「研究型」大学として発展

「新生府立大学(仮称)」を個性と魅力あふれる「研究型」大学とするため、総合的なキャンパスプランを策定し、老朽・狭隘化の進む学舎の改善など、教育研究環境の整備を推進

「大阪府立大学」学部・研究科の構成

| 学部 (学士課程) | 大学院 (博士課程(前・後期)) |
|---------------|---------------------|
| 工学部 | 工学研究科 |
| 生命環境科学部 | 生命環境科学研究科 |
| 理学部 | 理学系研究科 |
| 経済学部 | 経済学研究科 |
| 人間社会学部 | 人間社会学研究科 |
| 看護学部 | 看護学研究科 |
| 総合リハビリテーション学部 | |
| 総合教育研究機構 | |
| 学術情報センター | |
| 産学官連携機構 | |

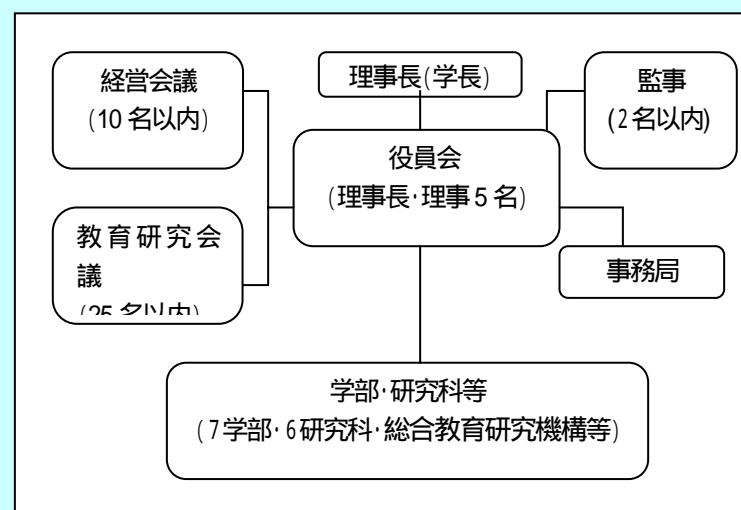
別紙 資料4-2 「(新)大阪府立大学の学部・研究科の構成と理念・特徴」 参照

- H15.7 学部(一般選抜)の入試概要の公表
学部・研究科の構成を公表
- H15.8 知的財産整備事業採択(産学官連携機構へ発展)
- H16.2 新大学名称「大阪府立大学」に決定
学部(特別選抜)の入試概要の公表
- H16.3 大学院の入試概要の公表
- H16.4 文部科学省への大学設置認可申請
- H16.7 大学設置認可(7月27日)
- H16.8~ 各種資格課程認定申請
- H16.10 文部科学省への大学設置者変更認可申請(知事 法人)
- H16.11 大学設置者変更認可
(公立大学法人が、新大学と併せて、在学生在が在学しなくなるまでの間、旧大学を設置)

【今後の予定】

新大学スタート(H17.4.1)

法人・大学組織図(公立大学法人大阪府立大学)



別紙 資料4-3 「公立大学法人大阪府立大学の運営組織のフレーム」 参照

- H15.7 地方独立行政法人法成立
- H15.9 府大学法人像(案)策定・公表
- H16.3 定款ほか関係条例の議決
- H16.4 理事長予定者及び理事予定者(一部)公表
- H16.5 公立大学法人大阪府立大学設立準備委員会の設置
(理事長予定者、理事予定者、現行3大学学長、生活文化部長(委員長)、生活文化部理事)
- H16.6 理事予定者(経営担当)公募(~7月末)
- H16.9 理事予定者(経営担当)公表
- H16.10 権利承継(出資)に係る定めを府議会議決
- H16.10 総務省・文部科学省への法人設立認可申請
- H16.11 法人設立認可(11月29日)
- H16.11 理事予定者(産学官連携・社会貢献担当)公表

【今後の予定】

「中期目標(案)」・「料金の上限(案)」議論(2月議会予定)
新大学法人スタート(H17.4.1)

「大阪府立大学」の施設・キャンパスの整備の取り組み

三大学再編統合に伴う緊急整備計画案に基づく学舎整備

新大学は「中百舌鳥」を拠点キャンパスとして展開(看護学部・研究科、総合リハビリテーション学部は「羽曳野」)。大仙キャンパス(大阪女子大学)の教員及び学生は、平成19年春に、中百舌鳥キャンパスへ移転。平成16~18年度にかけて、必要な改修工事を行う。

総合的なキャンパスプラン案を策定中

老朽・狭隘化が進む中百舌鳥キャンパスの学舎の計画的な教育研究環境の改善。生命環境科学研究科(現農学部大学院)学舎のりんくうキャンパスにおける整備。